

# 令和3年度 事業報告

社会福祉法人 紀北和楽会

## 1. 運営理念

「たすけ一条」の実践を通して「陽気ぐらし」の実現を標榜する天理教の教えに基づき、児童養護事業を通じて、家庭での養育が困難な児童が生きる基盤を獲得することを支援し、児童の権利擁護と社会福祉の増進を図り、以て「陽気ぐらし」の実現に資する。

## 2. 運営指針

「人の子も我が子も同じ心をもておふし立ててよこの道の人」の天理教初代真柱様のお言葉に基づき、家庭での養育が困難な児童を当法人と施設の理念を理解した職員がともに生活する中で生きる喜びを感じ、たすけ合いを基盤とした温かい人間関係を深め、心身の安心を図り、児童が社会の中でその徳分を活かし、持てる力を十分発揮し、社会の一員として自立できるよう、やがて「陽気ぐらし」の実践ができるように支援・養育する。

また関係機関と連携しつつ、地域の福祉に寄与する。

## 3. 基本信条

「人の幸福はその境遇にあるのではなく、人生の苦楽は外見によって定まるのではない。すべては、銘々の心の持ち方によって決まる。」との考えのもと、

一、朝起き、正直、働きを実践する。

二、人のことを思い、仲良く助け合える心を育む。

三、物を大切にすることを育む。

四、生かされていることに感謝し、日々のくらしの中に喜びを味わえるように共に歩む。

## 4. 事業内容

(目的)

第1条 この社会福祉法人（以下「法人」という。）は、天理教の教えに基づき、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成され、又は自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の社会福祉事業を行う。

### (1) 第一種社会福祉事業

(イ) 児童養護施設の経営

### (2) 第二種社会福祉事業

(イ) 子育て支援短期利用事業の経営

## 5. 役員・評議員名簿（令和3年度）

役員	氏名	役員	氏名
理事長	船井 芳孝	評議員	山中 修
理事	前田 信也	評議員	船井 真一
理事	赤阪 繁一	評議員	富松 伸六
理事	小嶋 育子	評議員	前田 昌平
理事	中村紀美子	評議員	大谷 理恵
理事	船井 一二	評議員	辻田ゆみ子
監事	松本 肇	評議員	山下 栄亮
監事	窪田 哲		

## 6. 人員及び施設の概要

(1) 児童定員：40名

(2) 月別初日在籍児童数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	延べ	平均
未就園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
幼児	5	7	7	8	8	8	8	8	8	8	8	8	91	7.6
小学生	10	8	8	8	8	8	11	13	13	13	12	12	124	10.3
中学生	10	9	9	9	8	7	7	7	7	7	7	7	94	7.8
高校生	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120	10.0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	35	34	34	35	34	33	36	38	38	38	37	37	429	35.8
一時保護	1	2	2	1	0	3	1	0	0	0	1	1	12	1.0

一保：幼児→～6/28：小学生→4/16～7/9・8/7～9/27(2名)・8/27～9/6・10/26～10/31(2名)  
：中学生→1/25～

一保未就学：4/16～4/21・9/30～10/1・11/9～11/12

(3) 入退所状況及び累計

入所児童	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
	男子児童	1	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	4
	女子児童	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	4
	合計	2	0	1	0	0	3	0	2	0	0	0	0	8
退所児童	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
	男子児童	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
	女子児童	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	3	6
	合計	3	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	3	9

## 7. 職員数（年度当初）

○施設長	1名	○主任保育士	1名	○基幹的職員	1名
○保育士	14名	○児童指導員	5名	○心理担当職員	1名
○看護師	1名	○里親支援専門相談員	1名	○栄養士	1名
○事務員	1名	○調理員	4名	○嘱託医	1名

上記に、家庭支援専門相談員 2名 個別対応職員 1名 を含む

◎職員数合計 32名

## 8. 特記事項

## (1) 基本信条の実践

それぞれ児童に、ターゲットスキルを設定しプログラムに添った養育の手法で取り組んだ結果、多くの児童がそれよりも成人することができた。また、チャイルドノートを使い、PCにカルテを入力することにより職員が児童の様子、状況を共有することができた。

## (2) 衛生管理の徹底

衛生管理は看護師・栄養士・医務担当を中心に、その予防と対処方法を明確にし、衛生指導を徹底した。特に今年度は新型コロナ対策に力を注いだ。

## (3) ご寄付

今年度も、たくさんの方からご寄付を頂戴した。天理教の神様にお供えされたお米を毎日頂戴し、また野菜や果物のおさがりを毎月頂戴した。  
さらに、多くの方々より、お心寄せを頂戴いたしました。

## 9. 各種報告

## (1) 年間行事

月	園内	教会・地域・招待等
4	自治会・お誕生日会	
5	自治会・お誕生日会	
6	自治会・お誕生日会・定期健康診断	
7	自治会・お誕生日会・プール掃除・プール開き	
8	自治会・お誕生日会・キャンプ	伊都青年会議所招待
9	自治会・お誕生日会	
10	自治会・お誕生日会	伊都青年会議所招待
11	自治会・お誕生日会	
12	自治会・お誕生日会・クリスマス会・大掃除・定期健康診断	

1	自治会・お誕生日会	
2	お誕生日会	
3	自治会・お誕生日会・送別会	

## (2) 職員研修

月	研修内容 斜字はオンライン
4	
5	「親以外の手を借りた育ちと自立」研修
6	子どもの権利擁護機能強化研修
7	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程初任者コース
8	発達障がい児・者処遇研修 権利擁護研修 児童虐待防止研修 CAP プログラムについて
9	CSP 幼児版
10	「粗暴行為のある児童の理解と支援」研修 CSP 幼児版 CSP 学齢期版
11	性暴力被害者支援員養成講座 「自走する職員を育てる」研修 近養協さかい大会 CSP 幼児版 CSP 学齢期版
12	アンガーマネジメント研修 アサーティブコミュニケーション研修 苦情解決能力向上研修 職場研修担当者研修 クレーム・苦情対応研修 CSP 幼児版
1	「性的虐待等相談支援事業」研修 和児福職員研修 メンタルヘルス研修 「自立支援担当職員と心理士職員配置の実践と課題について」研修
2	
3	児童福祉施設職員研修特別研修① 権利擁護セミナー

## 10. 新型コロナ感染者

新型コロナへの対策を行ってはいたが、児童7名・職員6名が感染した。

最初の感染確認は2月9日である。橋本保健所と連絡・相談し、指示を仰ぎ、県子ども未来課、子ども・女性・障害者相談センターへの報告・相談をし、対応した。

感染児童のケア(いわゆる自宅療養)・諸学校との連絡調整などを行い、児童の生活環境の維持を図りながら感染拡大防止に努め、2月28日より平常の生活を再開することができた。

感染者は重症化することなく全員治癒し、また3週間ほど通学できなかった児童もいたが、全員元気に復帰できて、ありがたいことであった。